

TCFD(気候関連財務情報開示タスクフォース)提言への取組み

東邦銀行は、TCFD 提言に賛同し、TCFD に沿った情報開示の拡充に取り組んでいます。

※TCFD 提言：金融安定理事会が設立した「気候関連財務情報開示タスクフォース (Task Force on Climate-Related Financial Disclosures)」。企業の気候変動リスクおよび機会等の情報開示を推奨。

ガバナンス	<p>頭取を委員長とする SDGs/ESG 推進委員会を設置し、気候変動をはじめとする環境問題への対応など SDGs/ESG への取組みについて審議を行い、結果について取締役会へ報告しています。</p>																								
戦略	<p>社会・環境課題の解決に資する取組みを一層推進し、地域社会の持続的成長に貢献していくことの明文化を目的として、「とうほう SDGs 宣言」を制定し、気候変動等を含む「環境保全」を重要な経営課題として位置付けて、機会およびリスクの両面から取組みを進めてまいります。なお、物理的リスクと移行リスクを対象とした気候変動シナリオ分析の手法については、今後検討してまいります。</p> <p>■機会 再生可能エネルギー事業に関連したプロジェクトファイナンスのアレンジや融資等を通じて、低炭素社会への移行をファイナンスの側面からサポートしています。 →再生可能エネルギー分野への融資実績累計額 583 件/約 2,281 億円 (2021 年 3 月末)</p> <p>■リスク ○気候変動に関するリスクについては、物理的リスクと移行リスクを認識しています。 ○物理的リスクは、気候変動によってもたらされる当行のお取引先の事業活動への影響および業況の変化等による信用リスクや、営業店舗の損壊等によるオペレーショナルリスクを想定しています。 ○移行リスクは、気候関連の規制強化等への対応といった低炭素社会への移行の影響を受け、る投融資先に対する信用リスクの増大等を想定しています。</p> <p>■炭素関連資産 当行の与信残高に占める炭素関連資産(電気、エネルギー等)の割合は、1.8%となっております。</p>																								
リスク管理	<p>■気候変動に関する物理的リスクや移行リスクを認識し、信用リスク管理やオペレーショナルリスク管理等の統合的リスク管理態勢の枠組みで対応しています。</p> <p>■また、気候変動対策および持続可能な成長の観点から、環境に影響を及ぼすセクターについて、以下のクレジットポリシーを定めています。 ○原則、新規建設する石炭火力発電所向け投融資は行いません。 ○パーム油農園開発・森林伐採事業については、違法伐採などが行われている可能性が高い事業者への投融資は行いません。</p>																								
指標と目標	<p>■CO2 排出量削減 二酸化炭素(以下 CO2)排出量の削減目標については、2030 年度 CO2 排出量を当初「2013 年度比 30%削減」としておりましたが、「50%削減」に引き上げを致しました。2020 年度の CO2 排出量は、2013 年度比 25.2%の削減となっております。なお、CO2 排出量の推移は、以下の通りです。 【CO2 排出量推移実績】 (単位：t)</p> <table border="1" data-bbox="316 1487 1286 1637"> <thead> <tr> <th></th> <th>2018 年度</th> <th>2019 年度</th> <th>2020 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>Scope1 (直接的排出)</td> <td>878</td> <td>977</td> <td>1,032</td> </tr> <tr> <td>Scope2 (間接的排出)</td> <td>8,062</td> <td>7,819</td> <td>7,556</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>8,940</td> <td>8,796</td> <td>8,588</td> </tr> </tbody> </table> <p>■環境分野サステナブルファイナンス 持続可能な社会の実現に向け、脱炭素社会への移行や新たな産業・社会構造への転換を促すため、環境分野サステナブルファイナンス目標を設定致しました。</p> <table border="1" data-bbox="316 1749 1423 1935"> <thead> <tr> <th></th> <th>環境分野サステナブルファイナンス目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標金額</td> <td>1兆円(対象投融資の実行/組成額累計)</td> </tr> <tr> <td>取り組み期間</td> <td>10年間(2021年度~2030年度)</td> </tr> <tr> <td>対象投融資</td> <td>再生可能エネルギー事業や環境保全関連事業等、気候変動対応に資する事業への投融資</td> </tr> </tbody> </table>		2018 年度	2019 年度	2020 年度	Scope1 (直接的排出)	878	977	1,032	Scope2 (間接的排出)	8,062	7,819	7,556	合計	8,940	8,796	8,588		環境分野サステナブルファイナンス目標	目標金額	1兆円(対象投融資の実行/組成額累計)	取り組み期間	10年間(2021年度~2030年度)	対象投融資	再生可能エネルギー事業や環境保全関連事業等、気候変動対応に資する事業への投融資
	2018 年度	2019 年度	2020 年度																						
Scope1 (直接的排出)	878	977	1,032																						
Scope2 (間接的排出)	8,062	7,819	7,556																						
合計	8,940	8,796	8,588																						
	環境分野サステナブルファイナンス目標																								
目標金額	1兆円(対象投融資の実行/組成額累計)																								
取り組み期間	10年間(2021年度~2030年度)																								
対象投融資	再生可能エネルギー事業や環境保全関連事業等、気候変動対応に資する事業への投融資																								